

令和3年度 さいたま市立浦和別所小学校 学校関係者評価書

さいたま市立浦和別所小学校

学校関係者評価委員長 小池 誠一

1 学校関係者評価の実施体制

(1) 構成人数 6名

(2) 実施回数 3回

2 学校関係者評価（学校関係者評価委員の意見等）

- ・保護者、子ども、保護者の評価が一致しているのがとてもよい。
- ・児童の学校における「生活」「学習」は良くできている。
- ・学校の施設・設備については、適切に管理されている。
- ・「児童よく本を読んでいる」の項目において、「そう思う」・「概ねそう思う」の割合が、児童は86%であるのに対し、保護者は76%と意識に差が見られる。
- ・「進んであいさつや返事をしている」の項目において、「そう思う」・「概ねそう思う」の割合が、児童は91%であるのに対し、保護者は65%と意識に差が見られる。
- ・児童のアンケート結果から、個々のグループでは意見が言えても、全体の発言になると消極的になる児童が多いことが分かる。
- ・「あいさつ」「返事」「時間の管理」の項目については、他の項目に比べてもう少しである。
- ・「いじめ」については、心配の度合いや感覚の違いがあるので学校には次年度への上手な橋渡しをお願いしたい。また、事例をオープンにしてほしい。
- ・先生方には積極的な生徒指導等、きめ細かい指導をしていただいている。
- ・登下校時のマナーや安全については課題である。児童が「自分たちの身は自分たちで守る」意識を高める教育が必要である。地域のみなさんと共に児童を見ていきたい。
- ・学校教育は順調に進められている。
- ・保護者や児童のアンケートから、学校の職員は子どもたちのよさを生かして、主体的に学習に取り組むことができる取組を行っている様子が分かる。
- ・別所小学校は素晴らしい学校である。

学校関係者評価を受けた学校の対応

- ・学校評価委員から上記のような感想及び意見をいただいた。教職員・児童・保護者のアンケート結果を分析し、児童の教育に携わる責任を今後の具体的な指導につなげていきたい。
- ・安全面や生徒指導上の課題については、常に問題意識を持ち続け油断しないで臨むことを続けているが、新年度についても、改めて教職員間で指導方法を取り上げ、徹底を図る。
- ・学習環境・集団生活という視点で校内の環境を見直し、安全性や利便性を踏まえたよりよい環境作りを行っていく。
- ・地域・保護者には職員の熱心さや、きめ細かい指導については伝わっている。今後もさらに、個に対応したきめ細かな学級経営や学習指導を継続していく。
- ・職員の安心で安全な勤務環境及び健康で活力ある職務遂行が実現できるよう、「働き方改革」の視点で、労務環境のさらなる改善を図っていく。